

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2014-130006(P2014-130006A)

【公開日】平成26年7月10日(2014.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2014-037

【出願番号】特願2014-79397(P2014-79397)

【国際特許分類】

F 2 5 D 23/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 23/00 3 0 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月22日(2014.9.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

貯蔵室を有する冷蔵庫本体と、
前記冷蔵庫本体に設けられ、前記貯蔵室を冷却する冷却器が配設された冷却器室と、
ミストを発生するミスト発生手段と、
前記冷蔵庫本体にあって前記冷却器室の前面側に設けられ、前記ミスト発生手段を収容するダクトと、を備え、
前記ダクトに、前記ミスト発生手段により発生したミストの供給先を異ならせる複数のミスト吹出口を設けたことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 2】

前記ミスト吹出口から吹き出されるミストの供給先にはそれぞれケースがあることを特徴とする請求項 1 記載の冷蔵庫。

【請求項 3】

前記ミスト発生手段は、異なる方向に向けて突出する複数の突部を有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の冷蔵庫。

【請求項 4】

前記複数の突部は、上下 2 段に配置されていることを特徴とする請求項 3 記載の冷蔵庫。

【請求項 5】

前記冷蔵庫本体には、前記貯蔵室へ冷気を供給する冷気ダクトが設けられ、前記ダクトは前記冷気ダクトに沿って配置されていて、前記冷気ダクトには、前記ダクト内に冷気を供給するミスト用冷気供給口が設けられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 6】

前記ミスト発生手段はミスト発生用の突部を有し、
前記ダクトの前記複数のミスト吹出口は、前記突部と対向する位置とは異なる位置に配置されていることを特徴とする請求項 1 記載の冷蔵庫。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本実施形態の冷蔵庫は、貯蔵室を有する冷蔵庫本体と、前記冷蔵庫本体に設けられ、前記貯蔵室を冷却する冷却器が配設された冷却器室と、ミストを発生するミスト発生手段と、前記冷蔵庫本体にあって前記冷却器室の前面側に設けられ、前記ミスト発生手段を収容するダクトと、を備える。前記ダクトに、前記ミスト発生手段により発生したミストの供給先を異ならせる複数のミスト吹出口を設ける。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

以上のように本実施形態の冷蔵庫によると、貯蔵室を有する冷蔵庫本体と、前記冷蔵庫本体に設けられ、前記貯蔵室を冷却する冷却器が配設された冷却器室と、ミストを発生するミスト発生手段と、前記冷蔵庫本体にあって前記冷却器室の前面側に設けられ、前記ミスト発生手段を収容するダクトとを備える。前記ダクトに、前記ミスト発生手段により発生したミストの供給先を異ならせる複数のミスト吹出口を設けた。これにより、ダクト内に発生したミストを複数の供給先に供給することができ、ミストの供給範囲を広くすることができ、ミストの効果範囲を拡大することができる。